

【局長表彰(Gマーク)】提出書類作成の手引き

◆九州運局長表彰

	注意事項
サイズ	以下の書類は全てA4縦で統一する。表彰状などもA4に縮小。 A3、B4などを織り込んでA4サイズにするのは不可
年号の記載	西暦、和暦どちらの記載でも問題ありませんが、必ず統一して記載してください。 既存の書類を使用する場合は特に注意してください。
基準日	表彰年度の4月1日（令和5年4月1日）
宣誓書	宣誓書の記入者は事業者代表（社長）または事業計画に関する権限受任者。
ファイル	提出書類は紙ファイルなどに必ず綴じて 、表紙に事業者名及び営業所名を必ず記載する。
虚偽の記載	虚偽の記載があれば「取消し」となり公表され、以降の取扱いも不適切（対象外）となる。

	内容と提出書類	添付
表紙	A) 九州運輸局長表彰関係書類 送付書	別紙1
鑑	B) 表彰に係るチェックシート局長用	第2号様式
条件1 (表彰)	以前Gマーク表彰の支局長表彰を受賞していること (昨年度支局長受賞で今年度局長でも可)	添付書類なし
条件2 (認定)	C) Gマークを10年以上連続で認定されている。	直近の認定証の写
条件3 (評価)	D) 直近の評価点数の総合評価が90点以上 or 安全性の取り組みの積極性が15点以上	協会作成 第3号様式
条件4 (事故)	E) 表彰の直前3年間に九州運輸局管内で第1当事者（と推定される）としての事故がない。（九州内の他の営業所の事故も含む）	第4号様式
条件5 (処分)	表彰の直前の1年間に九州運輸局管内で行政処分を受けていない（九州内の他の営業所の処分も含む）	添付書類なし
条件6 (教育)	定期的な運転者教育を実施している	
	F) 運転者の教育に係る説明書（宣誓書）	第5号様式
	G) 年間計画表	第6号様式
	H) 運転教育記録表	付属書類
条件7 安マネ ISO	次のいずれか？（事業者の様式でも可）	
	I) 運転者教育台帳＋（教育に使用した資料の添付）	第7号様式
	J) 運転者教育記録＋（教育に使用した資料の添付）	第8号様式
条件8 ドラレコ デジタコ	次のいずれか	
	K) ISO9000シリーズ又はISO39000シリーズ L) 運輸安全マネジメント実施の説明書	登録証又は認定証 第9号様式
条件9 荷主 経営	当該事業者の配置車両全車（100%）にデジタコ又はドラレコが装着されている。	第10号様式
	M) 装着されている旨の宣誓書	
条件10 表彰	次のいずれか	
	N) 荷主からの推薦状・表彰状をもらっている O) 経営が安定的に行われていることに関する宣誓書	賞状等の写 第11号様式
	P) 行政、トラック協会等から輸送の安全に関する表彰を受けている（Gマーク支局長表彰及び運輸支局主催の支局長表彰（無事故表彰は対象外）	賞状等の写 第13号様式

書類提出期限： 令和5年5月31日（水）必着 （郵送または持参）

提出書類別注意事項

表紙	A) 九州運輸局長表彰関係書類 送付書	別紙 1	必須
----	---------------------	------	----

推薦希望の事業所は提出書類を令和5年5月31日(水)必着で提出して下さい。

令和5年〇月〇日

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1丁目18-8
 (公社)福岡県トラック協会 道正化事業課 あて

作成年月日を記載して下さい。

九州運輸局長表彰関係書類 送付書

令和5年度 安全性優良事業所表彰に係る書類を送付いたします。

事業所

会社名	株式会社〇〇運輸		決算	3月
事業所名 (認定証の送付先)	本社営業所			
本表彰に係る 連絡先、担当	住所	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-2-△		
	担当	部署/役職	管理課	氏名 福岡 太郎
	電話番号	092-451-7878	FAX 番号	092-451-7964

申請事業所に関する内容を記入して下さい。

提出書類 (添付した書類の口に/印をつける)

項目	書類名	枚数	備考
①	表彰に係るチェックシート(局長表彰用)	第2号様式	<input checked="" type="checkbox"/>
②認定	Gマークを継続して10年以上取得している	直近の認定証等	<input checked="" type="checkbox"/>
③無事故	表彰日直前の3年間、無事故である旨の宣誓書	第4号様式	<input checked="" type="checkbox"/>
④業務員教育	運転者教育の実施に関する説明書	第5号様式	<input checked="" type="checkbox"/>
	年間計画表	第6号様式	<input checked="" type="checkbox"/>
	運転者教育台帳	第7号様式	<input type="checkbox"/>
	運転者教育記録	第8号様式	<input checked="" type="checkbox"/>
	※運転者全員へ定期的教育実施が確認できればいずれかでも可		
⑤デジタルコドラレコ	運輸安全マネジメントの説明書	第9号様式	<input type="checkbox"/>
	ISO9000シリーズ	登録証又は認定書の写	<input checked="" type="checkbox"/>
	ISO9000シリーズの実施	※3種類のうちいずれかでも可	<input checked="" type="checkbox"/>
⑥その他	当該事業所の配置車両全車に、デジタル式運行記録計又はドラレコが装着されている旨の宣誓書	第10号様式	<input checked="" type="checkbox"/>
	A. 荷主から推薦状・表彰状をもらっている	賞状等の写	<input type="checkbox"/>
	B. 経営が実態的に行われていることに関する宣誓書	第11号様式	<input checked="" type="checkbox"/>
必須	行政、トラック協会等から輸送の安全に関する表彰を受けている(大局長表彰のうち安全性優良事業表彰、大局長主催の無事故表彰は対象外)	賞状等の写	第13号様式 <input checked="" type="checkbox"/>

書類の有無をチェックして下さい(※)

- *③業務員教育を定期的2か月に1回以上に実施した資料の写しも必要。 ** 確認
- *表彰日の直前1年間に九州運輸局管内で行政処分を受けていません。 ... 確認

【注意事項】
 (※) 各書類の準備が整ってから、チェックをして下さい。

事業所名 株式会社〇〇運送		営業所名 本社営業所		(第2号様式)	
内 容		Yes	No		
1. Gマーク連続取得年数について					
(1) 連続して10年以上取得している。		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
(2) 直近の認定書の写しはあるか。(コピーを提出する)		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
(3) 直近の認定結果について、総合評価点数が90点以上か、同評価事業の安全性に対する取組の優格性に関する評価点数が15点以上であるか(地方トラック協会が提示するもの)。【第3号様式】		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
2. 無事故の継続について					
(1) 表彰年度前の3年間、無事故であるか		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
(2) 無事故である旨の宣誓書は添付してあるか。【第4号様式】		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
3. ドライバー教育の実施について					
(1) ドライバー全員に対するドライバー教育を実施している。		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
(2) ドライバー教育の内容の継続について(いずれか1つ以上に該当すること)					
a 事故防止会館を実施している。		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
b 安全衛生会館を実施している(交通安全防止に係るものに限る)。		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
c グループによる危険予知訓練又はヒヤリ・ナット活動を実施している。		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
d 交通安全防止に係る自主活動を実施している。		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
e ホグループによる安全活動を実施している。		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
f 交通安全防止等協会の安全性確保に関する会館又は活動を実施している。		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
g 上記以外のもので同様の内容の教育を実施している。		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
(3) (2)を行っていることに関する宣誓書は添付してあるか。【第5号様式】		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
(4) 定期的な実施について					
a 年間計画表を作成している。【第6号様式】		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
b 教育カリキュラムを作成している。		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
c 全員が受講している。【第7号様式または第8号様式】		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
(5) (4) a~cについて、定期的に実施している資料の写しは添付してある。		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
(6) 上記(2)及び(4)について、2ヶ月に1回開催されているか。		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
(7) 国の基準以上に実施されているドライバー教育について(いずれか1つ以上に該当すること)					
a 【ISO9000シリーズ(品質マネジメントシステム)を実施している。		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
b 【ISO29000シリーズ(国際交通安全マネジメントシステム)を実施している。		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
c 運輸安全マネジメントを実施している。【第9号様式】		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
d 自治体において、上記以外のもので同様の内容の教育を実施している。		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
(8) (7)に関する資料(a及びbは写真または印刷物の写)が添付してあるか。		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
4. デジタル式運行記録計・ドライブレコーダーの装着について					
(1) 表彰年度の事業所の全配属車両にデジタル式運行記録計又はドライブレコーダーが装着されているか。		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
(2) デジタル式運行記録計・ドライブレコーダーの装着が、ドライバーへの教育へ反映されているか。		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
(3) デジタル式運行記録計又はドライブレコーダーが装着されている及びドライバーへの教育へ反映されている旨の宣誓書は添付してあるか。【第10号様式】		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
5-1. 荷主からの依頼・表彰又は経営の安定化について					
(1) 荷主からの依頼状・感謝状をもらっている。		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
(2) 荷主からの依頼状・感謝状の写しを添付してあるか。		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
(3) 定時的な財務評価の調査が行われている。		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
(4) 定時的な財務評価の調査が行われていることに関する宣誓書は添付してあるか。【第11号様式】		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
5-2. 安全講師の確保について					
(1) 行政、外務機関、トラック協会、他団体から輸送の安全に関する表彰を受けている。		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
(2) 行政等からの表彰状の写しは添付してあるか。		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
(3) (1)の表彰が、当該表彰年度である事業所に係る旨の説明書は添付してあるか。【第12号様式】		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

※大字・下巻部は、特に運輸局長表彰に関するものですので、注意して下さい。

事業者名・営業所名を記載して下さい。

3 (2) a~g はいずれか1つ以上「yes」が必要です。
※添付書類のない項目は「No」にチェックを入れて下さい。

3 (7) a~d はいずれかの「yes」が必要です。
※添付書類のない項目は「No」にチェックを入れて下さい。

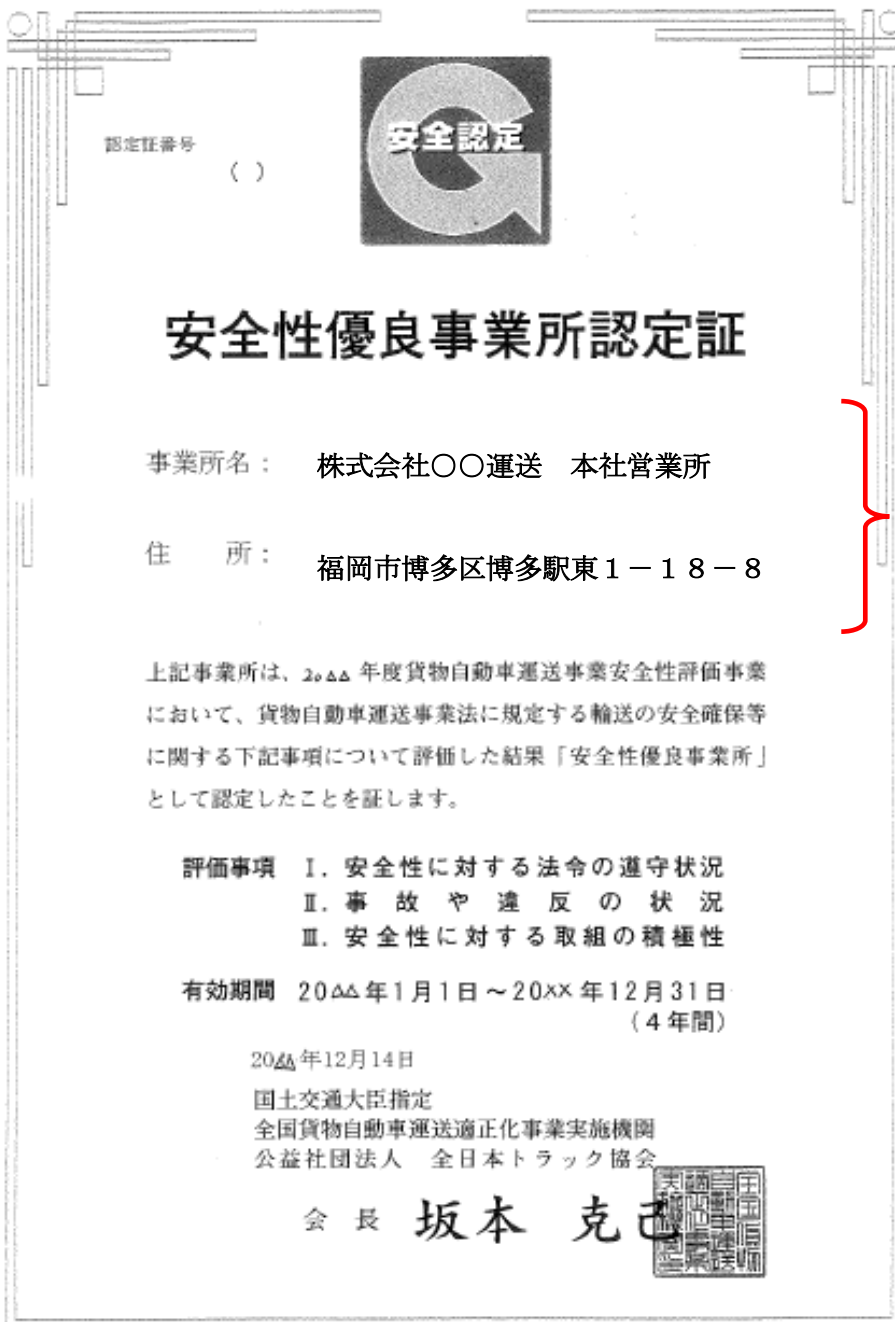
【注意事項】

全項目について、必ず「yes」 or 「No」のどちらかにチェックを入れて下さい。

条件1 (表彰)	以前支局長表彰を受賞していること (昨年支局長受賞で今年度局長でも可)		不要
-------------	--	--	----

①：安全性優良事業所表彰（福岡運輸支局長表彰）の受賞の有無については、協会で作成し運輸支局に提出するので、事業所側で準備する書類はありません。

条件2 (認定)	C) Gマークを10年以上連続で認定されている。	直近の認定証の写し	必須
-------------	--------------------------	-----------	----



【認定書の名称と今回申請の名称が異なる場合】
 全ト協へ変更届出をしていない可能性が高いです。
 事務局にお問合せください。

【注意事項】
 認定書の写しを添付して下さい。
 ※モノクロ・カラーは問いません。

条件3 (評価)	D) 直近の評価点数の総合評価が90点以上 or 安全性の取り組みの積極性が15点以上	協会作成 第3号様式	不要
-------------	---	---------------	----

①: 「条件3」を満たしている事業所に案内しています。

※評価点数を確認したい場合は、全ト協から送付された認定書に「評価点数一覧表」が同封されているので、その書類にて確認して下さい。

②: この項目の書類は協会で作成しますので準備する必要はありません。

条件4 (事故)	E) 表彰の直前3年間に九州運輸局管内で第1当事者(と推定される)としての事故がない。(九州内の他の営業所の事故も含む)	第4号様式	必須
-------------	--	-------	----

この項目の事故とは、事故報告書の提出が必要な重大事故のことを指します。

書類作成時点で事故が無いことが確認できた場合、下記「無事故である旨の宣言書(第4号様式)」を作成して下さい。

※九州運輸局で必ず事故の有無が確認されます。仮に後日、事故(九州運輸局管内すべての営業所)が発覚した場合は、その時点で審査は中止されます。

○無事故である旨の宣言書(第4号様式)

(第4号様式)

無事故である旨の宣言書

弊社は、令和2年11月～令和5年10月までの3年間について、九州運輸局管内の事業所において、自動車事故報告規則(昭和26年運輸省令第104号)第2条に規定する事故であって、表彰の基準の規定に該当する事故について、第1当事者又は第1当事者と推定される重大な事故を惹起していないことを報告します。

なお、申請期間より表彰日の間に、上記の重大事故を発生させた場合は、表彰を辞退させていただきます。

上記について、宣誓いたします。

令和5年▽月×日

九州運輸局長 殿

事業者名 **株式会社〇〇運送**
代表者氏名 **福岡 一郎**

作成日を記載して下さい。

事業社名・代表者名を記載して下さい。

1) 宣誓書の期間

基準日は表彰式日の直前3年間。

※令和2年(2020年)11月から令和5年(2023年)の10月末までの事故が審査対象となります。
そのため5月の上申後、10月末までに事故が発生すると表彰を受けることはできません。

2) 審査範囲

局長表彰は、九州内の他営業所が起こした事故も対象となります。

たとえ当該営業所が無事故でも九州内の他営業所で事故があると表彰されません。

3) 自動車事故報告規則第2条に規定する事故

以下の事故は重大事故として運輸支局への報告が義務付けられています。

- ①転覆、転落、火災、鉄道車両との衝突(接触)
- ②10台以上の自動車の衝突
- ③死者又は重傷者
- ④10人以上の負傷者
- ⑤積載物の飛散(漏えい)(第2条5号のイ～トに規定する積載物)
- ⑥積載コンテナの落下
- ⑦酒気帯び、無免許、無資格、麻薬等運転
- ⑧運転者の疾病により運行できなくなった場合
- ⑨救護義務違反
- ⑩自動車の装置の故障により運行できなくなった場合
- ⑪車輪の脱落、被けん引自動車の分離(故障による)
- ⑫鉄道施設(橋脚、架線、起動施設等)を損傷し、3時間以上本線において鉄道車両の運転を休止させた
- ⑬高速自動車道、自動車専用道路において3時間以上自動車の通行を禁止させた
- ⑭自動車事故の発生防止を図るため国土交通大臣が特に必要と認めて報告を指示したもの

※取り扱い規定により「第一当事者となる事故(または第一当事者と推定される事故)は抵触する…」となっています。

結論が出ていない事故の場合は運輸支局で判断されることとなります。

条件5 (処分)	表彰の直前の1年間に九州運輸局管内で行政処分を受けていない (九州内の他の営業所の処分も含む)	添付書類なし	不要
-------------	--	--------	----

- ①: この項目では、過去1年間(2022年11月から2023年10月末まで)行政処分の有無が確認されます。
上申後10月末までの間に行政処分があれば表彰を受けることができません。
- ②: また、条件4(事故)とは違い宣誓書のなどの書類提出は必要ありませんが、九州管内すべての営業所が対象となるので注意が必要です。

条件6 (教育)	定期的な運転者教育を実施している F) 運転者の教育に係る説明書 (宣誓書)	第5号様式	必須
	G) 年間計画表 (事業者の様式でも可)	第6号様式	
	H) 運転者教育記録表	附属書類	
	次のいずれか? (事業者の様式でも可) I) 運転者教育台帳 + (教育に使用した資料の添付) J) 運転者教育記録 + (教育に使用した資料の添付)	第7号様式 第8号様式	いずれか

1) 提出方法

教育資料は、**F + G + H (I or J)** の計4種類、提出する必要があります。

2) 定期的な運転者教育の内容

ドライバー教育は次のいずれかの資料を提出する必要があります。

- a) 交通事故防止会議
- b) 安全衛生会議 (交通事故防止の内容が含まれるもの)
- c) グループによる危険予知訓練
- d) ヒヤリ・ハット活動
- e) 交通事故防止に関する品質管理活動
- f) 小グループ安全活動
- g) 交通事故防止等輸送の安全確保に関する会議・活動等

3) 対象期間

前年度から 1年間(※) が対象になります。

(※) 【注意事項】

決算年度で異なります。

3月決算 … 4月～3月まで

その他決算 … 前年度 (決算月の次の月から1年分) の書類に加え、令和5年3月までの書類を添付
(例: 12月決算の場合、R4.1～R4.12に加え、R5.1～R5.3を追加で添付)

4) 添付資料

添付する教育記録は「**最低2カ月に1回**」の計**6回以上**が必要です。

※同一の教育をグループに分けて実施した場合、合せて1回としてカウントされます。

F) 運転者転者教育に係る説明書（宣誓書）＝第5号様式【必須】

○運転者教育の実施に関する説明書（第5号様式）

（第5号様式）

運転者教育の実施について

私ども **株式会社〇〇運送** は、令和4年度の1年間に、別添の資料のとおり **事故防止会議** や **安全衛生会議** などの運転者教育を、年間計画表やカリキュラムに基づいて所属運転者全員に対して実施しましたので、報告いたします。

令和5年 ▽ 月 × 日

九州運輸局長 殿

事業者名 **株式会社〇〇運送**
代表者氏名 **福岡 一郎**

事業者名、実施したドライバー教育の名称を記載して下さい。

作成日を記載して下さい。

事業社名・代表者名を記載して下さい。

G) 年間計画表＝第6号様式【必須】

○年間計画表（第6号様式）

年間計画表（令和4年度）		（第6号様式）	
月	① 告示項目	② 告示項目以外	備考
4月	●事故防止会 運転をする場合の心構え	運転記録証明と適性診断結果	
5月	●事故防止会 遵守すべき基本的事項		
6月	●事故防止会 構造上の特性	ヒヤリハット活動(4月～6月)	
7月	●事故防止会 正しい積載方法	安全運転練習会 (■■■(株) 整備部門)	
8月	●事故防止会 過積載の危険性		
9月	●事故防止会 危険物運搬の留意すべき事項	ヒヤリハット活動(7月～9月)	
10月	●事故防止会 運行経路、道路及び交通の状況		
11月	●事故防止会 緊急時における対応方法		
12月	●事故防止会 運転適性に応じた安全運転	ヒヤリハット活動(10月～12月)	
1月	●事故防止会 生理的及び心理的要因	安全運転練習会 (▲▲保険 営業担当)	
2月	●事故防止会 健康管理	危険予知訓練	
3月	●事故防止会 安全装置	ヒヤリハット活動(1月～3月)	
事業者名 株式会社〇〇運送			

前年度の実績が評価対象になります。

「①告示項目」欄に指導監督指針12項目を記載してください。

事業者名を記入して下さい。

【注意事項】

- ・ 少なくとも2か月に1回（年間計6回以上）実施する計画でなければ評価されません。
- ・ 対象期間（P7参照）の年間計画表が必要になります。

H) 運転者教育記録表【必須】

○運転者教育記録表（付属書類）

運転者名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 トラック太郎	○	○										
2 トレーラー二郎	○	○	○	○	○	○		○		○		○
3 トラクター三郎	○	○	○	○	○	○	○		○	○		○
4 リスト四郎		入社	○	○	○		○	○		○	○	
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												

選任運転者全員の名前を記載して下さい。

【上段】
教育を実施した月は、上段に「○」を付して下さい。

【下段】
「入社」「退社」「異動」に該当する場合は、下段に記入して下さい。

- ・教育を実施した月には上段に○を記入して下さい
- ・年度途中に入社、退職、他営業所への異動等があった場合は、下段に「入社」「退職」「異動」を記入して下さい。

令和5年 ▽ 月 × 日
事業名 株式会社〇〇運送

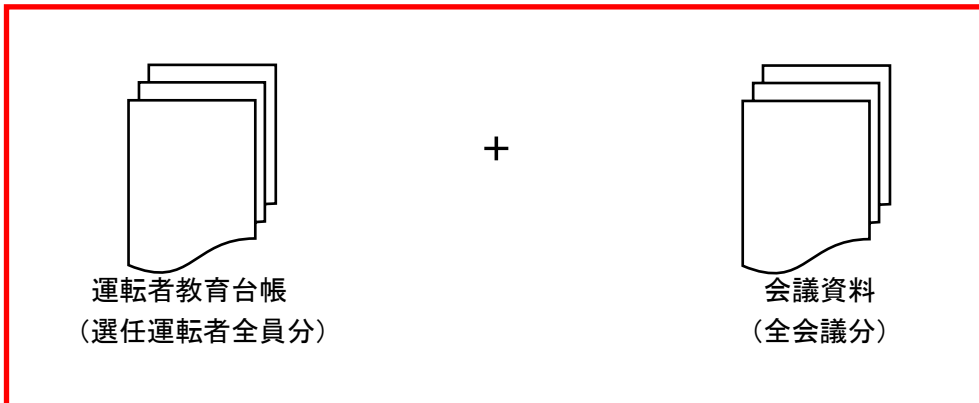
作成日及び事業社名を記入して下さい。

【注意事項】

- ・ 少なくとも2か月に1回（年間計6回以上）実施されていない場合は評価されません。
- ・ 対象期間（P7参照）の運転者教育記録表が必要になります。

I) 運転者教育台帳＝第7号様式（第8号様式を添付している場合は必要ありません。）

1) 提出資料



1セット

※年間計画表に合わせて1年分の記録が必要になります。

※開催日の古い順に並べて下さい。

※少なくとも2か月に1回（年間計6回以上）実施した記録でなければ評価されません。

2) 運転者台帳の記入例

○運転者教育台帳（第7号様式）

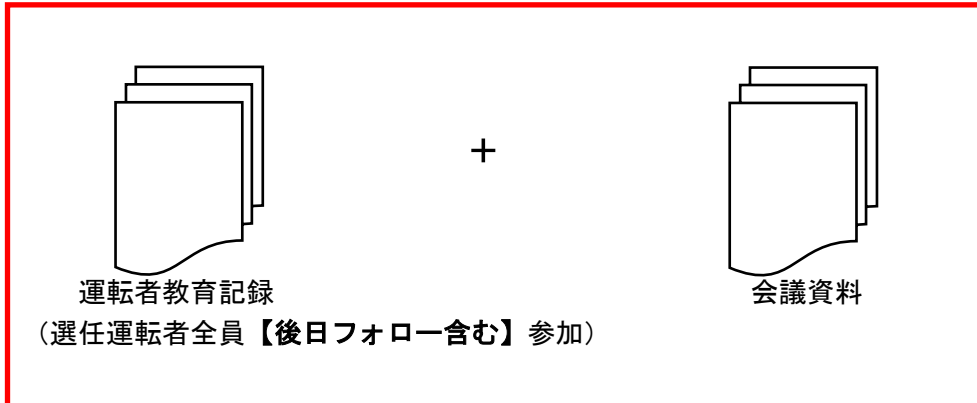
運転者教育台帳				
氏名	トラック太郎	生年月日	19〇〇年〇月〇日	
雇入年月日	20〇×年〇月〇日	遷任年月日	20〇▽年〇月〇日	
実施年月日	時間	場所	指導教育内容	実施者
20〇〇/4/23	15:00～ 16:00	会議室	運転をする場合の心構え	所長、係長
20〇〇/4/28	16:00～ 17:00	点呼室	運転記録証明と適性診断に応じた教育	所長、係長
20〇〇/5/11	15:00～ 17:00	会議室	遵守すべき基本的事項	所長、係長
20〇〇/5/12	15:00～ 16:00	会議室	ヒヤリ・ハット活動	所長、係長
20〇〇/6/22	15:00～ 16:00	会議室	構造上の特性	所長、係長
20〇〇/7/13	15:00～ 16:00	会議室	安全運転講習会	所長、係長

運転者全員分の運転者教育台帳を作成する必要があります。

- ① いつ（開催年月日、時間）
- ② どこで（開催場所）
- ③ だれが（実施者、出席者）
- ④ 内容（研修内容）等を記入して下さい。

J) 運転者教育記録＝第8号様式（第7号様式を添付している場合は必要ありません。）

1) 提出資料



1セット

※年間計画表に合わせた1年分の記録が必要になります。

※開催日の古い順に並べて下さい。

※少なくとも2か月に1回（年間計6回以上）実施した記録でなければ評価されません。

2) 運転者教育記録の記入例

○運転者教育記録（第8号様式）

指導主任者		補助者	
印	印	印	印

実施年月日 令和 ○年 ▽月 □日
 時間 自 16:00 至 17:00
 場所 ○×会議室
 実施者 所長 トラック 三郎 印
 教育係長 ブルトーザー 二郎 印

指導教育の巧み

1. 運転をする場合の心構え

 2. 運転記録証明と適性診断に応じた教育

氏名	氏名	記事
○○ ○○	○○ ○○	
○○ ○○	○○ ○○	
○○ ○○	○○ ○○	
○○ ○○	○○ ○○	
○○ ○○	○○ ○○	
○○ ○○	○○ ○○	

- ① いつ（開催年月日、時間）
- ② どこで（開催場所）
- ③ だれが（実施者）
- ④ 内容（研修内容）を記入して下さい。

選任運転者が全員参加していることが条件です。

※欠席者がいる場合は、フォローした日付を運転者名の横に記載して下さい。

条件7 安マネ ISO	次のいずれか		
	K) ISO9000 シリーズ又は ISO39000 シリーズ	登録証又は認定証	いずれか
	L) 運輸安全マネジメント実施の説明書	第9号様式	

チェックシートの「国の基準以上の教育」については、具体的な明示がなく、添付資料を見て行政が判断することになります。

※提出書類はチェックを入れた a) ~ d) のいずれか

K) ISO9000 シリーズ又は ISO39000 シリーズ

- ・ ISOの認定証の写し
- ・ 当該営業所が認定範囲に含まれることが判別可能な資料（付属書の写し等）

以上、2点を添付する必要があります。

【×評価対象外】

- 1) グリーン認証
- 2) 9000 及び 39000 以外の ISO シリーズ
- 3) P (プライバシー) マーク

L) 運輸安全マネジメント実施の説明書＝第9号様式

○運輸安全マネジメントの実施に関する説明書（第9号様式）

（第9号様式）

運輸安全マネジメントの実施について

弊社は、令和5年4月1日現在、下記のとおり運輸安全マネジメントを実施しています。

1. 輸送の安全に関する基本的な方針の策定について
.....
2. 輸送の安全に関する目標の設定について
.....
3. 輸送の安全に関する計画の作成について
.....
4. 運輸安全マネジメントの取り組みの公表について
.....

以上、報告します。

九州運輸局長 殿

令和5年 ▽ 月 × 日

事業者名 株式会社〇〇運送
代表者氏名 福岡 一郎

（表彰年の4月1日を含む）取り組み状況がわかる資料を添付して下さい。

① 安全方針
② 安全目標
③ 計画
④ 取り組みの公表
を記載して下さい。

（第9号様式を）作成した日を記載して下さい。

事業者名・代表者名を記載して下さい

【公表】



項目 4（公表）は…

- ・ HP 公表の場合、Web ページを印刷したもの
- ・ 事業所公表の場合は、掲示状況がわかる写真
- ・ 機関紙や広報誌での広報は、該当印刷物（写）

のいずれかを添付する必要があります。

【注意事項】

写真の添付を選択する場合は、

- ①文字が判別できる写真（1枚）
 - ②掲示の状況が判別可能な写真（1枚）
- を提出して下さい。

条件8 ドラレコ デジタコ	当該事業者の配置車両全車にデジタコ又はドラレコが装着されている。	必須 第10号様式
	M) 装着されている旨の宣誓書	

○デジタル式運行記録計又はドライブレコーダーの装着に関する説明書（第10号様式）

(第10号様式)

デジタル式運行記録計又はドライブレコーダーの装着について

弊社の当該〇〇営業所におけるデジタル式運行記録計又はドライブレコーダーの装着については、令和5年4月1日現在、全配置車両に対して、以下のとおり装着しています。
その効果については、ドライバー教育に〇〇〇〇〇〇で反映させています。

全配置車両数 〇〇 台 (A)

内デジタル式運行記録計装着車両数 〇〇 台 (B)

内ドライブレコーダー装着車両数 〇〇 台 (C)

内デジタコ・ドラレコ併用装置装着車両数 〇〇 台 (D)

((B) + (C) + (D)) ÷ (A) = 100%

登録番号	デジタル式 運行記録計の装着	ドライブレコーダーの 装着	デジタコ・ドラレコ 併用装置の装着
1	福岡100か〇〇〇〇 〇〇社製〇〇〇〇		
2	福岡100き〇〇〇〇	〇〇社製〇〇〇〇	
3	福岡100あ〇〇〇〇		〇〇社製〇〇〇〇
4	福岡100か〇〇〇〇 〇〇社製〇〇〇〇		
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
計 〇〇 台	小計 〇〇 台	小計 〇〇 台	小計 〇〇 台

以上、報告します。

令和5年 ▽ 月 × 日

九州運輸局長 殿

事業者名 株式会社〇〇運送
代表者氏名 福岡 一郎

ドライバー教育に活用した内容を記入して下さい。

4月1日現在の配置車両数・装着数を記載して下さい。

全配置車両数とは、被けん引（非自走式車両＝トレーラ）を除いた営業用車両の台数です。

※4月1日現在の全配置車両数については、必ず「事業計画変更（増車・減車）届出書」等にて確認して下さい。

装着車両の機能・性能を確認するため、メーカー名及び品名・型番まで記載する必要があります。

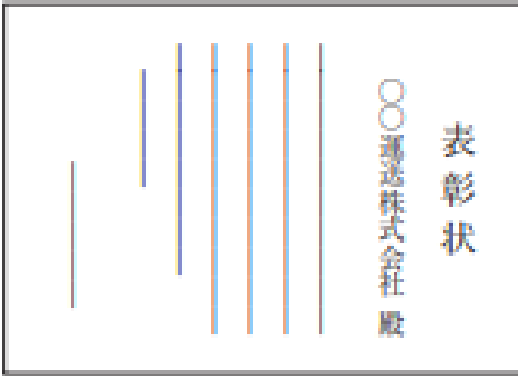
【注意事項】

- 全ての配置車両にドラレコもしくはデジタコ装着が条件になっています。そのため、10号様式の上部計算式は必ず100%でなければいけません。
- 所有車両が多い場合、10号様式1枚に収まらないことがあります。その際は、「別紙のとおり」と記載して、別表を添付しても構いません。

ただし、表の形式（左から登録番号→デジタル式運行記録計の装着→ドライブレコーダーの装着→デジタコ・ドラレコ併用装置の装着の順）に併せて必ず作成してください。

条件9 荷主 経営	次のいずれか	賞状等の写 第11号様式	いずれか
	N) 荷主からの推薦状・表彰状をもらっている O) 経営が安定的に行われていることに関する宣誓書		

N) 荷主からの推薦状・表彰状をもらっている



荷主からの表彰状・感謝状は**輸送の安全確保に関するもの**

<評価対象外>

- × 寄付行為や社会貢献に係る内容の表彰
- × 基準日（2023.4.1）以降の表彰

推薦状も評価対象になりますが、これまで資料として提出されたことがありません。そのため、不明な点がありますが、イメージとしては荷主側から出してもらった文書と考えて下さい。

例えば…

「〇〇運送△△営業所がGマーク認定を受けて以来、輸送中の貨物事故が〇〇%減少したほか、遅延もなくなり、当社発展のためのかけがえのないパートナー企業となっており、今回の安全優良事業者表彰にふさわしい会社だと考えている」

などの記載で問題ないと思われれます。

【注意事項】

表彰の写真が不明瞭だと評価対象外になります。

○) 経営が安定的に行われていることに関する宣誓書

○経営の安定化に関する宣誓書（第11号様式）

(第11号様式)

経営の安定化に関する宣誓書について

(例示-1)
弊社は、Gマーク取得後の〇〇年より、特定の荷主（(株)〇〇食品の〇〇を〇〇～〇〇の間を毎日運送している）を開拓できたことにより、売上に大きく貢献（〇〇年と比べ〇%アップした。〇年間の平均でも〇%の売上のアップを確保）することにより、当該〇〇事業所における〇×年～〇〇年の〇年間の安定的な財務基盤を確保することができました。

(例示-2)
弊社は、Gマーク取得後の〇〇年より、Gマーク取得を評価する複数の荷主（(株)〇〇、〇〇(株)、(株)〇〇）から貨物量増加の依頼を受けたことにより、当該〇〇事業所における売上が〇年間の平均〇%向上することができ、財務基盤の確保を図りました。

(例示-3)
弊社は、Gマーク取得後の〇〇年より、従来の荷主である(株)〇〇から更なる信頼を勝ち取ることができました。その結果、それまで〇〇だった貨物の量がこれを契機として倍の量を得ることができ、当該〇〇事業所における〇×年～〇〇年の〇年間に渡り安定的な財務基盤の確保を図ることができました。

以上、報告します。

令和 〇年 〇月 〇日

九州運輸局長 殿

事業者名 株式会社〇〇運送
代表者氏名 福岡 一郎

宣誓書の文言はあくまでも記入例です。

作成に当たっては各事業所がGマーク認定されたことにより、輸送量の増加や新規荷主の開拓など**財務経営基盤の確保が行われたこと**について記載してください。

作成日を記載して下さい。

事業社名・代表者名を記載して下さい。

※宣誓書を裏付ける資料の添付は不要です。

条件 10 表彰	P) 行政トラック協会等から輸送の安全に関する表彰を受けている。 (Gマーク支局長表彰及び、支局主催の支局長表彰は対象外)	賞状等の写 第 13 号様式	必須
-------------	--	-------------------	----

○他団体からの表彰が当該表彰予定の事業所も含む旨の宣誓書 (第 13 号様式)

(第 13 号様式)

他団体からの表彰が当該表彰予定の事業所も含む旨の宣誓書

輸送の安全に係る別添の〇〇〇〇からの表彰状には、表彰の対象に本事業所が記載されているが、これには本事業所と同様に無事故・無違反を達成した当該表彰予定の〇〇〇事業所を含んだものに対する評価による表彰であることを宣誓いたします。

令和 〇年 〇月 〇日

九州運輸局長 殿

事業所名 株式会社〇〇〇〇〇〇
代表者氏名 〇〇〇 一郎



他団体（行政、外部機関、トラック協会、他団体）から「輸送の安全に関する表彰」を受け、この表彰が当該営業所を含めたものであっても、賞状の名称に当該営業所の名称の記載がない場合には、表彰の対象事業所に含まれることを宣誓するため第 13 号様式を添付してください。

<評価対象外>

- × 輸送の安全に関する表彰以外（例：寄付行為や社会貢献に係る表彰）
- × G マーク表彰（運輸支局長表彰）
- × 運輸支局主催の表彰（例：無事故表彰「運輸支局主催」）
 - ※ 同じ無事故表彰でもトラック協会長が表彰したものは評価されません。
- × 社長や従業員が個人名で受けている表彰（事務所が表彰されたものが対象）

【注意事項】

- ①：表彰を受けた時期については、G マーク認定期間なら問題ありません。
(極端に言えば認定期間内なら 10 年前でも問題なし。ただし、基準日以降のものは×)
- ②：条件 9 の N) の表彰状・感謝状で使用したものでも、内容が適合すればこの項目でも使用しても構いません。